

① 活動実施体制	まちづくり協議会の基盤を強化する。		地区
<p>【できていること】</p> <p>1) <b>まちづくり協議会の設立、運営</b> 地区としてのまとまりがつくられている</p> <p>部会活動によるネットワーク構築</p>	<p>・ <b>まちづくり協議会運営に関する財政支援</b></p>	<p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 協議会運営のための補助制度の導入</li> <li>・ 事業の補助金を束ねた包括補助金の交付</li> </ul> <p>等</p>	<p><b>総務部門の活性化</b></p> <p>事務局体制の整備 全てを俯瞰、調整役、全体のコーディネーター、総括 活動の見直し、再編成、連絡係</p>
<p>新しい団体の加入による広がり</p> <p>団体間の協力による行事運営が進む</p> <p>組織づくりを機に活動の継続性にむけた役員選出の改善をした</p>	<p>・ <b>活動をサポートする事務局体制に向けた人的支援</b></p>	<p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 協議会専任の事務局員を置くための支援</li> <li>・ 事務局員育成のための研修会の実施</li> </ul> <p>等</p>	<p>提案アイディア 会長をサポート 会計担当、庶務、スポークスマン</p> <p>年間行事予定表、 予算管理、 広報誌、記録 ↑ パソコン活用</p>
<p>2) <b>まちづくり行動計画づくり</b> 計画づくりの効果： 目標の確認 見直しの機会 団体同士の交流 情報共有など</p>	<p>・ <b>わかりやすい会計事務に関する支援</b></p>	<p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会計担当者向け研修会の実施</li> <li>・ 会計事務システムの提供</li> </ul> <p>等</p>	<p>【困っていること】</p> <p>まちづくり協議会の体制整備が必要 先を見通すこと 総務部門はない 位置付け、 仕事の範囲が不明確</p>
<p>部会による活動の変化</p> <p>新たな活動が生まれた</p> <p>計画の実践による地区活動の充実を期待</p>	<p>・</p>		<p>まちづくりセンターに頼っている 資金がない 担い手の負担、偏り？ 話し合いが足りない</p>
理由等			

② ひとづくり		まちづくり協議会の活動に関わる人を増やす。		地区
<p>【できていること】</p> <p><b>1) 地区活動の担い手づくり</b> 各団体に委ねる、一本釣りなどで人材を確保している</p> <p>PTA 役員の参加</p> <p>OB の活用など</p> <p>円滑な運営のための工夫： 新たなポスト</p> <p>事務局体制</p> <p>役員のスキルアップ</p> <p>人材発掘： 会議の場や活動の場 企業への働きかけ 子どもの参画 広報で活動や関わる人を知らせる</p> <p><b>2) 地区担当班の関わり方</b> 行事への参加など積極的に関わっている</p> <p>まちづくりセンターとの関わりの方が強い地区もある</p> <p>市民としての参加 OB が地区活動に参加している</p> <p>地区活動への職員としての知識の提供などに期待</p>	<p><b>・若者世代が関わりやすくする環境づくり</b></p>	<p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若者向け地域づくり講座の開催</li> <li>・若者世代向けワークショップの開催</li> </ul> <p style="text-align: right;">等</p>	<p><b>継続性のある活動に向けた円滑な役員の引継方法</b></p> <p>多世代による活動、誰がやってもできる組織体制 自分から手をあげてくれること、人脈、人材 若い人でもやりやすいように地域活動への理解を深め、横の広がりを</p> <p>提案アイデア 人材育成、魅力づくり、理解促進、有償化 任期の複数年化、交代時期をずらす、ローテーション、経験者が残るように活動しながら引き継ぎ、引き継ぎ書、マニュアル化、データ化 定年制、役員を増員、OB の活用、ボランティア、小・中学生の協力 まちづくりセンター職員、地区担当班の活用</p>	
	<p><b>・アクティブシニア層が関わりやすくする環境づくり</b></p>	<p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セカンドライフ推進の取組との協力</li> <li>・まちづくりセンター講座の充実</li> </ul> <p style="text-align: right;">等</p>		
	<p><b>・世代間交流の場づくりの支援</b></p>	<p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校等との協働事業の実施</li> <li>・世代交流ワークショップの開催</li> </ul> <p style="text-align: right;">等</p>		
	<p>・</p>			
	理由等		<p>【困っていること】 役員になりたい人がいない たいへんというイメージが先行 業務の負担大きい 任期が1年交代 決め方がバラバラ 掛け持ち 長期、短期それぞれのメリットとデメリット</p>	

③ 活動の場・連携		様々なつながりをつくる。		地区
<p>【できていること】</p> <p><b>1) まちづくり協議会内での団体同士の連携</b> 部会活動や会議によって連携が深まっている。</p> <p>活動への協力体制が進み、活動内容が充実した</p> <p>地区の一体感などが生まれた</p> <p>団体や人への相互理解などが活動の継続につながる</p> <p><b>2) まちづくり協議会と市民活動団体等とのつながり、他地区との連携</b> 祭りで地区間の連携がある</p> <p>地区やブロック研修会</p> <p>他団体との連携： 環境、防災、健康、福祉などの活動 バザーなどの行事</p> <p>学校、商店街、企業、施設などとの連携</p>	<p><b>・ 地区内連携と地区間連携を深めるための支援</b></p>	<p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ まちづくり発表会等の実施</li> <li>・ 協議会会長連絡会の充実</li> <li>・ 情報誌発行支援</li> </ul> <p style="text-align: right;">等</p>	<p><b>部会の活性化と情報共有方法</b></p>	<p>交流 やる気 お互いを知り合う 多くの人が関わり、連携 課題や反省点、責任が共有できるように</p>
	<p><b>・ NPO や企業の取組との連携を深めるための支援</b></p>	<p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ NPO 等との情報交換会等の実施</li> <li>・ 企業の社会貢献活動との協働</li> </ul> <p style="text-align: right;">等</p>	<p>提案アイデア 会議で パソコン活用 新聞発行 立て看板をつくる</p>	
	<p><b>・ 効果的な情報共有・情報発信のためのIT技術の活用に向けた支援</b></p>	<p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ウェブサイト設立支援</li> <li>・ ITを活用した情報伝達ツールの紹介</li> </ul> <p style="text-align: right;">等</p>	<p>人材発掘の場に 資格や専門家、 若い層の人材を登用 会議を行う 各団体の報告会 副会長を担当制に 事業を見直す 各団体の総会の集約 具体的なテーマを持ってやる 部会で事業案を作成 部会で予算管理 行事に合わせた形に部会を再編成 イベントを通じた部の交流</p>	
	<p>・</p>			<p>【困っていること】 情報を流す手段がない 団体の詳細の情報が共有化されていない 活動がマンネリ化 行事が多い予算がない 部会間の温度差 部会が動いていない 部会レベルまで意識を高める ことができない 部としてのまとまりか、行事(仕事)か 部会開催の場所がない</p>
	理由等			